

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年12月14日
事業者名:	大進精工 株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	デマンドコントローラーを導入し電力削減に取り組み、二酸化炭素の排出量を減少させている	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	2022年度3%削減達成(2020年度比)	指標	電力使用量の削減
				目標	2025年度までに2022年度比3%以上の削減を達成
社会	・配偶者が出産した男性社員に対し、育児休業取得を勧める ・子供が保育所に入所できない場合の女性労働者に対し在宅勤務制度の取得を勧める	⑤ジェンダー平等を実現しよう	2023年度、男性の育児休業取得有り(今までは実績なし)	指標	男性の育児休業取得者の増加
				目標	2028年度までに男性の育児休業取得率50%を目指す
経済	有給休暇消化率の向上による働き甲斐のある職場づくりを進めるとともに生産性を向上させる	⑧働きがいも経済成長も	2022年度の有給消化率60%達成(2021年度は55%)	指標	有給休暇消化率の向上
				目標	2025年度までに消化率70%を達成

ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・SDGsへの取り組み状況や、目標達成に向けて実行していることを社内掲示板に掲載している ・社内会議で進捗状況の把握に努め、改善策を検討している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	